

「こどもファスト・トラック」に類似した 子ども・子育て世帯へ配慮した取組【ハード面】

札幌市の公共施設・市有施設で実施している子ども・子育て世帯へ配慮した取組の一部についてご紹介いたします。

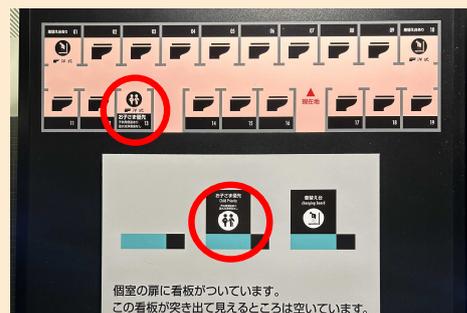
※ アンケート結果をもとに作成しているため、実施していても今回紹介していない場合があります。
※ 令和6年7月末時点の情報となります。

● ハード面の取組

① 大和ハウス プレミストドームの取組 (優先トイレ・専用エレベーター)

子ども用トイレを設置しているコンコーストイレにおいて、トイレ入口案内図や個室トイレに「お子さま優先トイレ」というマークと文字を表示し、子ども連れのお客さまが優先して使用できるようにしています。

また、一部の自主興行の際にエレベーターをベビーカーおよび車いす専用に取り替えて運転しています。



▲大和ハウス プレミストドームの
トイレ入口案内図の表示

② 中央図書館の取組1(専用カウンター)

一般の貸出カウンターと別に、児童書の配架横に「児童カウンター」を設置しており、子どもや子育て世帯の利用者がスムーズに本を借りたり、本について相談ができるようにしています。(※子ども専用ではないため、一般の方も利用可能)



▲中央図書館の児童カウンター

③ 中央図書館の取組2(育児に関する情報案内) **NEW!**

入口付近に0～3歳児向けの絵本や育児に関する一般書、市のリーフレットなどを揃えた『PAPA MAMA BOOKS(パパママブックス)』のコーナーを設置し、子ども連れで館内を歩き回らなくても必要な情報を手に取ることができるようにしています。



▲PAPA MAMA BOOKS

④ その他の取組(キッズスペースなど)

多くの公共施設・市有施設においておむつ替えスペース、授乳スペースに加えて、おもちゃや絵本を用意したキッズスペースを設置しています。また、子育て女性を対象として就労サポートを行うここシェルジュ SAPPOROでは、スマートフォンなどで動画視聴をする子ども向けにキッズスペースでもフリーWi-Fiを使えるようにしています。



▲ここシェルジュのキッズスペース

「こどもファスト・トラック」に類似した子ども・子育て世帯へ配慮した取組【ソフト面】

札幌市の公共施設・市有施設で実施している子ども・子育て世帯へ配慮した取組の一部についてご紹介いたします。

※アンケート結果をもとに作成しているため、実施していても今回紹介していない場合があります。
※令和6年7月末時点の情報となります。

● ソフト面の取組

① 時計台、円山動物園、豊平区民センター、教育文化会館、子育てサロンの取組（粉ミルク用のお湯の提供）

要望のあった子ども連れのお客さまに対し、粉ミルク用のお湯を提供※、または給湯室を案内しています。
（※ ポットを事務室内に用意しており、要望のあった方に個別に提供するなどの方法）



▲円山動物園の調乳用お湯提供に関するポスター

② 大和ハウス プレミストドームの取組（HPへの情報掲載）

HPトップに「お子さま連れのお客さまへ」というリンクを表示し、リンク先では子ども連れのお客さまに便利な施設やサービス（託児室や、授乳室の設備紹介等）の案内をまとめています。



▲大和ハウス プレミストドーム公式HP「子ども連れのお客さまへ」のページ（パソコン版）

③ 西保健センターの取組（問診方法の配慮）

乳幼児健診の問診において、受付窓口に来てもらう方法から保健師が待合ソファに直接出向いて行う方法※に変更し、子どもや荷物と一緒に移動する負担を減らすとともに、待ち時間の短縮につなげています。
（※ 事前に記載する問診票により、待合ソファで話しにくいことはその場で聞かない等の配慮を行っている）



④ 南区の取組（子育てボランティアの配置） **NEW!**

4か月健康診査の際、さっぽろ親子絵本ふれあい事業において保護者へ絵本を配布するとき、子育てボランティアが子どもの見守りをし、保護者が絵本をゆっくり選ぶことができるようにしています。

このほか、令和6年10月からは、他の健康診査の際にも子育てボランティアがこそだてインフォメーションに来た子どもの見守りをします。



▲南区子育て支援キャラクター さくらんぼちゃん